

ケーススタディ



三菱UFJニコス LexisNexis® ThreatMetrix®により、 大幅な不正損失削減を実現



概要

顧客

 **MUFG**
三菱UFJニコス

三菱UFJニコス株式会社

要件

- 不正による損失を削減する
- 容易にカスタマイズできる強力なルールエンジン

ソリューション

三菱UFJニコスはクレジットカード決済の第三者による不正利用被害の削減の一環として、LexisNexis® ThreatMetrix®のリスクベース認証機能を活用し、リスク判定の強化を実現しました。多様な情報に基づくルールエンジンにより、不正懸念取引の拒否と真正利用の承認をリアルタイムで高精度に判定することができます。

結果

- 不正検出率が 20ポイント増加
- 不正被害の減少による損失の削減
- 不正判定精度の向上によりお客さま自身の真正な利用阻害の削減

「ThreatMetrixにより、当社は不正取引の検知率の向上と、お客さま自身の真正な取引の阻害の削減を両立させることができました。お客さまのご利用を保護すると同時に、不正関連の損失を削減する目標を達成しています」

－ 三菱UFJニコス

課題認識に至る経緯

三菱UFJニコスはクレジットカードのイシューとアクワイアラの両業務に従事しています。また、非常に多くの個人顧客や企業取引を扱っており、さまざまな企業と非常に多くの提携関係を構築しています。三菱UFJニコスは広範な金融サービスを個人および企業の顧客へ提供することでビジネスを行っています。

同社はクレジットカードの第三者による不正利用のリスクに取り組むために、サードパーティのサプライヤと連携して、一般的なパターンのクレジットカードの不正取引を把握および追跡するなど、複数の不正防止対策を導入してきました。三菱UFJニコスはこれらのパートナーシップを通じて、不正の兆候を察知した場合に、迅速に対応することができました。また同社は、利用加盟店やカード会員の状況に応じて不正利用を抑止するためのルールを設けてきました。

個々のお客さまの行動、利用加盟店の事業の性質などの、特定の取引のさまざまな属性を検討した後に、各取引のリスクスコアが作成され、その後、予め定めたスコア毎の判定ロジックに従って、承認または拒否されます。

しかし、不正犯は手口をより巧妙化させ、特に非対面、EC取引において既存の抑止ルールやリスクのスコアリングの網を潜り抜けています。既存の手法の延長で不正を低減するためには、一方でより多くのお客さまの真正な利用を阻害する覚悟が必要となっていました。この問題を解決するためには、非対面、EC取引特有のより高度な手法により多層的な防御体制を構築する必要がありました。



不正抑止に有効なインテリジェンスの収集・分析によるパフォーマンス向上

従来のクレジットカードのデータは、イシューとアクワイアラ間でやり取りされるデータに限られていました。三菱UFJニコスは、ThreatMetrix®ソリューションを導入することで、非対面、EC取引加盟店における不正な利用に用いられるアクセスやふるまいに関する追加情報を収集・分析し、不正の兆候に関する警告をより早い段階で確認することができるようになりました。三菱UFJニコスは不正検出率を最大20ポイント向上させることができました。

LexisNexis® Digital Identity Networkは、ログイン、決済、新規アカウントの申し込みなど、数百万件に及ぶ日常的な顧客とのやり取りからのグローバルな共有インテリジェンスを収集および処理しています。この情報を使用して、ThreatMetrixソリューションは、デバイス、場所、および匿名化された個人情報との間の無数の関連性を分析することで、各ユーザーに関するデジタルアイデンティティを作成しています。これにより、すべての企業、業界、場所にわたるオンラインユーザーのデジタルフットプリントを統合することができます。

その結果、普段と異なるログイン、新しい場所からの取引など、通常の会員の利用から逸脱した行動が確認された場合は、ほぼリアルタイムで迅速に三菱UFJニコスに警告が与えられるようになりました。

三菱UFJニコスは不正防止ツールでお客様の利用阻害を改善

会員を第三者によるなりすまし不正被害から保護することと、お客様自身の真正な利用阻害を防ぐこととの間には微妙なバランスがあります。三菱UFJニコスが導入したソリューションは、LexisNexis ThreatMetrixの以下の中核的な機能に支えられています。



ThreatMetrix SmartID®: 不正な利用に用いられる情報を収集・分析し不正抑止に活用する中核的な機能を提供します。



チャンピオン・チャレンジャー: 三菱UFJニコスが設定したポリシーの有効性を判断するのをサポートすると同時に、ポリシーの微調整もサポートします。



LexisNexis Risk Solutions プロフェッショナル・サービス: LexisNexis Risk Solutionsの専門サービスチームは、三菱UFJニコスの常に変化する独自の要件に応じてLexisNexis ThreatMetrixソリューションを調整しながら、実践に基づく不正に関する専門知識を提供しています。同チームは、あらゆる種類の不正攻撃が効果的に検出されると同時に、誤検出と手動によるレビューを最小限に抑えられるように、ルールとポリシーの継続的な最適化をサポートしています。

サイバー犯罪は日々変化、巧妙化しており、対応する企業側は犯罪者を上回る進化を継続しなければなりません。

三菱UFJニコスはLexisNexis ThreatMetrixを介して、不正を確実に検出する能力を身に付けるだけでなく、正規のお客さまのご利用に関する理解を深め、真正なご利用の阻害を改善することにも成功しています。

詳細については、<https://risk.lexisnexis.co.jp/products/threatmetrix> にアクセスしてください。



LexisNexis Risk Solutionsについて

LexisNexis® Risk Solutionsは、データの力と高度な分析を活用して、企業や政府機関がリスクの軽減と意思決定の向上を通じて世界中の人々の利益を守るために役立つインサイトを提供します。当社は保険、金融サービス、医療、政府部門を含む広範な業界にデータとテクノロジーソリューションを提供しています。ジョージア州アトランタの都市圏に本社を置く当社は世界各地に事務所を擁しており、プロフェッショナルな法人顧客向けの情報ベースの分析および決定ツールのグローバルプロバイダであるRELX (LSE: REL/NYSE: RELX)の一部門です。詳細については、www.risk.lexisnexis.comおよびwww.relx.comにアクセスしてください。

ThreatMetrixについて

ThreatMetrix®, A LexisNexis® Risk Solutions Companyは、世界経済が妥協することなく、有益かつ安全に成長する力を与えています。LexID® Digitalは14億件のトークン化されたデジタルアイデンティティへの深いインサイトに基づき、1.1億件の日常的な認証と信頼性の判断に裏打ちされたインテリジェンスを提供し、ほぼリアルタイムで合法的な顧客とサイバー犯罪者を識別します。ThreatMetrixおよびDigital Identity NetworkはThreatMetrix, Inc.の登録商標です。

本文書は教育目的のためにのみ作成されたものであり、特定されたLexisNexis製品の機能または特長を保証するものではありません。LexisNexisは、本文書が完全である、または誤植がないことを保証いたしません。

LexisNexisおよびKnowledge Burst のロゴはRELX Inc.の登録商標です。ThreatMetrix, Digital Identity NetworkおよびThreatMetrix SmartIDはThreatMetrix, Inc.の登録商標です。© 2021 LexisNexis Risk Solutions. NXR14837-01-0321-JP